

平成 30 年度 第 1 回学校運営協議会

平成 30 年度府立野崎高等学校第 1 回学校運営協議会議事録

日時：平成 30 年 6 月 27 日（水）

15:20～17:00

於：本校図書室

司会：教 頭

記録：担当教諭

【次第】

- 1、 校長挨拶
- 2、 出席者紹介
- 3、 会長選出
- 4、 学校より報告
- 5、 協議・意見交換
- 6、 会長より

---

0. 司会より

- ・ 資料確認

1. 校長挨拶

- ・ 地震被害について（生徒・教職員全員無事、校舎内外の被害状況、生徒へメッセージプリントの配布、など）
- ・ 今年度選抜の受験状況について（定員より多い人数の生徒が受験した）
- ・ 今年度遅刻数は減っているが、支援している生徒の数は変わらない。
- ・ 平均年齢 38.9 歳。昨年より 1.5 歳上昇。今年度初任者なし。20 代 30 代の教員がミドルリーダーをめざし頑張っている。
- ・ 学校経営計画及び学校評価について

### 3つの重点項目

- ①生徒の自己実現を最大限に支援する学校づくり
- ②すべての生徒が安全・安心に生活できる学校づくり
- ③地域としっかり連携して生徒を育てる学校づくり
- ・ 平成30年度学校経営推進費、応募したが採択はされなかった。
- ・ 「課題早期発見フォローアップ事業」により、年間10回のスクールソーシャルワーカーの配置と、NPO法人が図書室で催す居場所カフェ「book and cafe cocoaru」について（今年度から3年間）
- ・ PTAの寄贈図書により、図書室の更なる充実を計画している。
- ・ 本校の校則改定について、4月16日NHKローカルニュースで放送された。

### 2. 出席者紹介：司会

- ・ 資料名簿による委員紹介及び、事務局メンバーの紹介

### 3. 運営協議会会長選出

- ・ 司会の指名で、会長を推薦→委員全員承認

### 4. 学校からの報告

#### ア. 生徒指導部より

##### ①生徒会活動・部活動の充実

- ・ 生徒会役員、部活動員を中心とした行事の企画運営
- ・ リーダー研修、あいさつ運動、「野崎レボリューション」
- ・ 年々生徒が落ち着いてきている→自己肯定感を持たせる工夫
- ・ 部活動2年生加入率高い

##### ②生指案件への迅速で丁寧な対応

- ・ 本校のいじめ防止基本方針を改定
- ・ 自分でリスクコントロールする力を3年間で育てたい。

##### ③規範意識の向上

- ・ 校内ルール、自転車交通安全、スマートフォン利用マナー、挨拶
- ・ 今後はスカート丈や化粧、アクセサリなどについても力を入れたい。

#### ④遅刻数の減少

- ・ 4, 5, 6月の現状としては、例年になく遅刻が減少している。
- ・ 2年生の減少が目立つ。

#### イ. 進路指導部より

- ・ 就職希望4年続けて100%達成
- ・ 今年度のキャリア教育  
自己実現のため、また主体性や自己肯定感を高めるために様々な行事に取り組んでいる。
- ・ 41期生進路希望状況と40期生進路状況を表で確認（浪人して京都産業大学に合格した生徒がいる）
- ・ 近年は進学・就職ともに進路希望が叶ってきている。

#### ウ. 人権教育推進委員会より

- ・ 今年度予定（生徒向けの研修）  
「在日外国人（韓国・朝鮮人）問題、いじめ問題」  
「貧困問題、夢をあきらめない」  
「障がい者理解、心のバリアフリー」
- ・ 職員研修（大阪府立野崎高等学校・緑風冠高等学校 高高連携合同職員研修）  
5月21日「LGBTと性の多様性について」（77名の参加）  
10月12日予定「いじめと学力問題について」
- ・ 新転任&経験年数の少ない先生に対してのアプローチを強化していきたい。  
北条・野崎地区フィールドワーク  
各種人権研修への参加呼びかけなど
- ・ さまざまな支援の必要な生徒への支援体制  
①就学対策委員会  
→多言語学習支援員から、英語を中国語で教えてもらっている  
ケース有り

②教育相談委員会

③スクールソーシャルワーカー

- ・ 問題発言事象への対応

エ. 広報について：首席

①中高大連携

- ・ 中高連絡会、大阪産業大学など。

②地域連携

- ・ 里山ボランティア、野崎レボリューションなど。

③情報発信

- ・ どのようなことをしているのか見ていただく。
- ・ 本校生徒の活躍を発信
- ・ HPで、ブログ・部活動などの更新を充実させていきたい。
- ・ 学校説明会予定一覧

オ. その他の連絡：首席

- ・ 教科書は現在選定中、第2回目の運営協議会で提示予定
- ・ 過去5年間の入学者の市別割合の推移
- ・ 第1回中高連絡会において、各中学校の先生方から「授業が落ち着いている」、「始業時着席ができています」、「1年生の担任の先生が生徒をよく見てくれている」という感想をいただいた。
- ・ 大東市学びあいの授業研究、中高連絡会、ブログなど、いろいろな機会を捉えて広報をしていきたい。

5. 協議・意見交換

会長：忌憚ない意見をお願いします。

委員：緑風冠高校など近くの高校と協同して、大東市の子どもを大東市の高校に入れてもらいたい。緑風冠高校と交流をたくさんしているのはありがたい。野崎高校にいろいろな高校の先生を招いて、見本になってもらいたい。

会長：緑風冠高校と一緒にやっていく中での課題は？

人権：月1の会議で、緑風冠高校の先生からLGBTについて研修したい、という意見が出て、一緒にしようという流れになった。費用は折半になり良かった。

ただ、中間テストの期間だったので、野崎高校の先生の中には企業訪問に行ったり、学校に残ったりせざるを得なかったりする先生もいた。

会長：大産大、中学校も巻き込んで、高校を中心にやっていったら面白いかもしれない。

委員：講師の先生は教え子。今いろいろな学校で講演しているが、中学校のときは全くそぶりがなかった。中学校にはスカートをはきたくない女子生徒がいる。男子生徒がスカートをはきたいということ話が出てきた場合、どうすれば良いか・・・と思っている。高校ではどのようにされているのか。

生指：スラックスを選ぶ生徒は毎年一定数いる。本人も周りもあまり違和感がない。そのような状況が、LGBTの生徒の安心感につながっている。スカートをはきたい男子生徒は本校ではいないが、他校では、卒業式の日にはスカートをはきたい男子生徒がいたらしい。

委員：当該学年だけでなく、学校全体で情報を共有する動きが必要。

会長：女子はスカート、男子はズボン、女子トイレはピンク、男子トイレはブルーということも、人権問題として見ていかなければならない時代。

委員：保護者は学校のことをよく知らない。今回の地震のような突発的な事態の際の連絡網がない。子どもがSNSを使って情報を収集している状況。学校と保護者が直接やり取りできるツールがない。学校ブログの存在をさらに周知してもらえたらありがたい。LINEを使って情報を発信してもらおうと速いと思う。保護者と学校の距離をもっと詰めてもらえたら、と思う。

校長：メールマガジンによる一斉メール送信をしている学校もある。LINEは確実に連絡が取れるツール。セキュリティの問題だけ。

会長：何かあったときはまずHPを見ると良い。

委員：体育大会や懇談の際、QRコードなどをおいてもらえたら活用すると思う。

委員：地震の際、電話が通じなくて、フェイスブックのメッセージ機能などで連絡を取った。PTA委員だけでも緊急連絡網があれば良いかもしれない。

委員：PTA役員だけでは全員に周知できない

会長：できるところから始めていければと思う。2年生が、がんばっている印象。

生指：中だるみしやすい2年生が遅刻数半分くらいになっている。全学年落ち着いている。球技大会ではひとつも注意することがなかった。

進路：(40期生の進路状況について)4月中にハローワークなどの求人票を使った就職が決まっている生徒がいる。「未定・その他」の中には、劇団に入ったり、パフォーマンスなどをめざす生徒が入っているが、進学浪人が一番多い。生徒は自分の進路に対して主体的に頑張っているが、家庭環境については大きく変わらず、金銭的な負担がある。100万円という入学準備金が用意できない。生徒がアルバイトで貯めている。企業訪問や夏の応募前職場見学で200社以上進路先の情報をアップデートしている。

会長：いざ合格したけど、お金がなくて入れないという状況がある。日本学生支援機構は、秋以降のお金は入るが入学金と1学期分の学費が含まれない。

進路：分納を認めている大学もあるが、教育ローンが通らない。

3・2・100(3年の2学期までに100万円)ができない。いろいろな制度を使えば、前借できる場合もあるので、情報の共有を密にして生徒たちに伝えていきたい。

会長：”新学習指導要領”、”アクティブラーニング”、”ポートフォリオ(進学など)”で、生徒ひとりひとりに目を向ける良い方向性に進んでいる。先生方は大丈夫か？働き方改革「ノー残業デイ」しっかりやっていただきたい。

委員：歌の歌詞は覚えやすい。歴史の替え歌、英語のつづりの替え歌などを作って音楽と合わせる授業をやってはどうか。身だしなみ指導も今後力を入れるということだが、最近は女子中学生も唇が真っ赤。指導が入りにくいところだが頑張ってもらいたい。

校長：働き方改革は大切。少しでも仕事を減らす。8月13日は全校一斉休校日。今年度は試行。来年度から府下全校で実施予定。

教頭：次回開催日程の確認

11月28日(水)か11月30日(金)のどちらかで開催予定。